

しんろつうしん 進路通信

No. 29

令和6年1月30日

2月を前にして、ほとんどの私立高校の試験が終了しました。合否の結果が気になっている人も多いと思います。合否発表の日時を確認の上、各家庭で合否を確認してください。

合格したら、各家庭で入学手続きを進めることとなります。各高校の指定の期日までに手続きが完了しないと入学する権利を失うこととなります。入学手続きに関する説明の資料や案内は中学校に届かないこともあるので、各家庭で確認しながら確実に行ってください。

また複数の私立高校に合格した場合はどれか1つを手続きすればいいです。

以下に入学手続きの一般的な流れを紹介します。あくまで三重県の私立の一般的な流れです。一般的に大体こうというもので全学校が共通しているわけではありません。詳細は必ず各学校の案内を読んで確認してください。

=====
合格後の手続きの一般的な流れ
=====

- ① 入学金（学校によって名前は多少違います）の支払い 2月中旬頃まで
- 金融機関での振込、webでの支払いなど学校によって方法が違います。
 - これを支払わないと合格していてもその学校への入学の権利を失います。
 - その学校に進学するしないに関わらずこの手順が完了したら、学校に報告してください。

- ② 施設費（学校によって名前は多少違います）の支払い 3月中旬頃まで
- 金融機関での振込、webでの支払いなど学校によって方法が違います。
 - これを支払わないと合格していてもその学校への入学の権利を失います。
- ※推薦・専願合格者は2月中旬頃までに支払う必要がある学校もあります。

- ③ 入学者説明会（学校によって名前は多少違います）に参加 3月中旬から下旬頃
- 入学にあたっての説明を聞きます。また、教科書を購入したり、制服採寸したりすることもあります。

特に①については締切が県立前期の内定日付近に設定されていることが多いです。県立高校（後期選抜を含む）が不合格だったら私立高校へ進学と考えている人は、手続きを進めて、必要なお金は支払わなければなりません。（県立の合否がわかっていない状態でも支払う）

※何度も言いますが、支払いがないと入学の権利を失います。

最後に、手続きを終えたら教室にあるQRコード（後日掲示）を読み込んで報告をしてください。